

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム 陽だまりの家

作成日: 平成 30 年 3 月 1 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ボランティアの来所による交流の機会が少ない。地域のボランティアの活動状況の把握ができていない。	地域のボランティアの活動状況を確認し活用する事でご利用者の楽しめる機会を増やすと同時に地域との接点を広げる。	・地域ボランティアの活動状況を把握する(社協で確認) ・運営推進会議で自治会長、民生委員に情報を求める。	6ヶ月
2	10	高齢者虐待防止関連法について定期的に学び、確認する機会が少ない(現状1回/年)	高齢者の虐待防止関連法について全職員で学びを深めると共に、利用者との日々の関わりの中で実践し定着することができる。	定期的にご家族様宛に満足度調査やアンケートや近況報告の手紙を出す、事業所側から意見を積極的に聞ける取組みをしていく	6ヶ月
3	34	急変時の対応はマニュアルの整備、研修の機会の確保により実践力に繋げているが、夜間帯の職員体制が手薄な状況下でも実践できるか職員全体で確認していく必要性がある。	急変時の対応はマニュアルを整備したり内部研修を行ったりと実践力を高めるように努めている。今後は夜間帯の職員体制が手薄な状況下でも実践できるか職員全体で確認していく。	夜間等職員体制が手薄な状況時の応援体制の確認(拘束職員について確認する)	3ヶ月
4	35	風水害時の対応マニュアルが整備されていない。	利用者の安全確保の為、風水害時の対応がスムーズに行えるようマニュアルを整備し職員全員で周知する。	運営推進会議の場を活用し民生委員、自治会長地域住民の方々から防災に関する地域の情報を聞きながらマニュアルを作成すると共に避難時に協力が得られるか話し合う。	6ヶ月
5					